

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年5月2週 (5月8日~5月14日)

前年同期 (5月9日~5月15日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1002	633	198	171
前週比 (%)	84	93	84	61
前年同期比 (%)	90	112	59	82

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	36.0	134	↑	51	↓	各地	生	14580	4756	1728	100	108	-
						海外	生	3564	2781	2268	43	65	-
メバチ	30.8	91	↓	29	↓	各地*	冷凍	2916	1614	1404	101	157	-
アジ	54.3	125	↑	107	↑	鳥取ほか	中	1728	572	324	85	95	180-200g/尾
						鳥取	中小	648	443	324	97	91	80g/尾
サバ	19.5	99	↓	101	↑	鳥取ほか	-	1512	562	432	97	121	7-10入/5kg
イワシ	24.2	88	↓	103	↑	鳥取	-	1080	421	324	107	118	100-110g/尾
スルメイカ	6.2	258	↑	135	↑	富山ほか	-	2160	1493	945	122	106	20-30入/3-4kg
冷スルメイカ	3.8	64	↓	317	↑	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.7	85	↓	170	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	17.2	90	↓	97	↓	北海道	マ	648	551	324	124	105	-
						青森ほか	マコ	972	648	216	97	133	-
						北海道	アカ	864	675	432	129	114	-
						北海道	アサバ	432	378	216	78	95	-
ハマチ	8.1	61	↓	123	↑	愛媛ほか	野ヅ	2052	1998	1944	100	116	5-6kg/尾
塩サケ	15.7	49	↓	132	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	77	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	3.7	84	↓	80	↓	-	生	-	-	-	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1620	-	1512	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	34.4	107	↑	77	↓	鹿児島ほか	-	3240	821	432	84	109	1.5-4kg/尾
キンメダイ	10.2	162	↑	140	↑	東京ほか	-	5400	2160	1080	100	111	0.5-1.5kg/尾

3 豊洲市場概況

今週は13日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ7%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、8日(金)、週末の取引、買い気はやや上向き。ブリは1-3割下落、カツオは軟調、アジは小甘く、スルメは1-2割上伸、サバは小高く、イワシは保合った。相場全体では小安い。9日(土)、休市前の取引、休み前や好天で買い気は良く、荷動きはおおむね良好。カツオは小反発、スルメは品薄高が継続、アジとサバはともに値を下げ、ブリは弱保合、イワシは保合った。相場全体ではまちまち。11日(月)、週明けの取引、入荷増で買い気は振るわず。サバは2割、アジは1-2割ともに反発、イワシは小高く、ブリは堅調、スルメは軟調、カツオは弱保合となった。相場全体では強保合。12日(火)、休市前の取引、休み前で入荷は減ったが、買い気は低調。イワシは2割、サバは1-2割ともに反発、カツオは小甘く、アジは弱保合、スルメとブリはともに小動きとなった。相場全体では軟調。14日(木)、休市明けの取引、休み明けで買い気は良かったが、全般に豊富な出回りから、供給過剰気味。アジは1-2割下落、イワシは続軟調、スルメは小幅下落、サバとブリはともに弱保合、カツオは入荷減ながら伸び悩んだ。相場全体では続軟調。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取と福岡、中小型が鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は25%増加、価格は中型が1.5割安、中小型がわずかに下落。サバは鳥取と千葉主体に入荷。前週に比べ数量はほぼ変わらず、価格はわずかに下落。イワシは鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は12%減少、価格は0.5割強高。スルメイカは富山と三重主体に入荷。前週に比べ数量は約2.6倍に増加、価格は2割強高。カツオは鹿児島と宮崎主体に入荷。前週に比べ数量は7%増加、価格は1.5割強安。